

「縞葉枯病抵抗性ハツシモ」を 品種登録出願しました

出願品種名は「ハツシモ岐阜SL」
(SLはStripe resistance Line=縞葉枯病抵抗性系統)

岐阜県平坦部における稲の重要病害である縞葉枯病に強く、本県で最も栽培されている「ハツシモ」の特性を持つ系統です。

品種登録申請(出願番号 第22367号 出願年月日 平成20年3月28日)
種苗法による出願公表(平成20年7月11日付け 官報号外第152号)

「ハツシモ岐阜SL」に適した栽培法の検討

本年度は、現地実証圃で試験栽培を行い、検討会を開催するとともに、当センター圃場で様々な栽植密度、肥料、移植時期で栽培試験を行い、「ハツシモ岐阜SL」に適した栽培方法を検討しています。



「夏秋イチゴ」の ブランド化をめざして

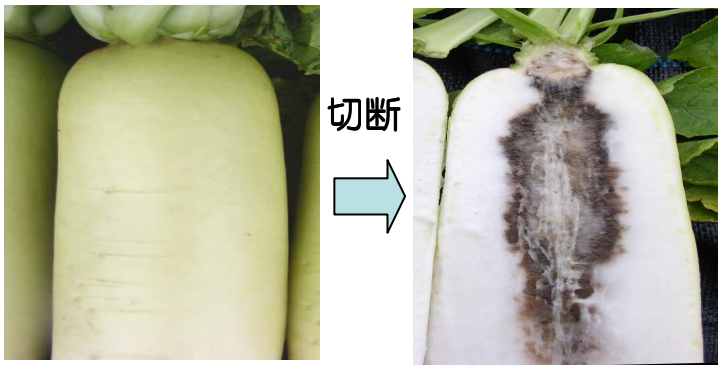
夏秋イチゴはケーキなどに需要が高く、県内の夏冷涼な郡上市や高山市で約2haの栽培が定着しつつあります。

しかし、全く新しい取り組みで生産が不安定なため、平成20年度から生産者、農業改良普及センターと一体となって栽培技術確立に取り組み、新たなブランド化をめざしています。



「ぎふ清流国体」に向けて

夏ダイコンの内部障害(黒芯症)の原因究明と防除対策



切断

黒芯症の症状 (外観ではその発生が分かりません)



黒芯部から細菌を分離
・細菌学的性質を調査
・ダイコンへの接種

原因菌は黒斑細菌
病菌と同定
*Pseudomonas
syringae* pv.
maculicola



黒芯症の防除には、葉に発生する黒斑細菌病の防除が必要です！

- 黒斑細菌病、黒芯症の防除にはカスミンポルドーが有効な薬剤です。
- 現在、最適な散布時期を検討中。

シクラメンの生分解性ポット利用マニュアルを作りました

生分解性ポットとは、微生物によって完全に分解・消滅する資源循環型プラスチックを素材としたポットです。今回、ポリブチレンサクシネート(PBS)製ポットを用いた、シクラメン栽培における省力化と廃ポット削減を可能とする栽培マニュアルを作りました。他の品目にも応用できますので、地球に優しい花づくりを目指しましょう。

メリット

直鉢替えによる省力化
20%省力

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			鉢上げ	直鉢替え					
									出荷

ポットごと仕上げ鉢に鉢替え！
5号鉢以上に鉢上げがとっても省力的

3号PBS100%のポットに鉢上げ！
ポットは5穴

ちょっとしたコツ以外
慣行と同じ管理でOK

分解性の速度に影響を与える要因をチェック！

酸素

水分

微生物

熱

堆肥(有機物)
多:早
少:遅

栽培温度 夏期:早
冬期:遅

灌水方法

底面マット給

Ebb&Flow給水

ポット配置

分解性
早
↓
遅

●	●	●
●	●	●
●	●	●
通常		
●		●
●	●	●
千鳥		

管理のポイント

- ・5穴ポットは乾きやすい！育苗時の灌水は少し多め
- ・育苗用土には肥料分を持つものが、元肥を入れる
- ・栽培管理法で分解をコントロール
- ・手灌水の場合は、デンプ5%混合ポットを利用